2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月13日

上場会社名　　ベース株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　4481　　ＵＲＬ　https://www.basenet.co.jp
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）中山　克成
問合せ先責任者　（役職名）常務取締役管理本部長兼財務部長　（氏名）高野　哲行　　ＴＥＬ　03（5207）5112

配当支払開始予定日　　ー
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	16,928	2.8	4,336	△1.8	4,400	△1.4	3,048	△1.2
2025年12月期第３四半期	16,473	11.8	4,416	16.6	4,462	17.2	3,085	17.7

（注）包括利益　2026年12月期第３四半期　3,146百万円（3.6%）　2025年12月期第３四半期　3,038百万円（13.0%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第３四半期	168.02	166.76
2025年12月期第３四半期	167.09	165.73

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第３四半期	18,477	14,993	79.1
2025年12月期	18,922	14,621	75.3

（参考）自己資本　2026年12月期第３四半期　14,607百万円　2025年12月期　14,248百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	ー	57.00	ー	60.00	117.00
2026年12月期	ー	93.00	ー		
2026年12月期（予想）				93.00	186.00

（注）１．直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
２．2026年12月期　第２四半期末　普通配当63円00銭、記念配当30円00銭、（予想）期末　普通配当63円00銭、記念配当30円00銭

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,099	10.6	6,349	10.4	6,349	9.5	4,563	8.1	251.59

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
　　新規　－社　（社名）－、除外　－社　（社名）－

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：無
②　①以外の会計方針の変更	：無
③　会計上の見積りの変更	：無
④　修正再表示	：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	18,817,200株	2025年12月期	18,805,200株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	667,847株	2025年12月期	667,806株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	18,143,587株	2025年12月期３Ｑ	18,466,182株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況…… 2
（２）当四半期の財政状態の概況…… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 8

１．経営成績等の概況

（１）当四半期の経営成績の概況

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益やインバウンド需要、ＡＩ関連投資等に支えられ、全体として緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、米国の通商政策の影響や地政学的リスク等による不確実性はなお高く、景気の下振れリスクには引き続き留意が必要であり、先行きは不透明な状況が続くものと見込まれます。

当社グループが属する情報サービス業は、今後本格化する人手不足への対応や企業の競争力向上のため、ＤＸを始めとしたデジタル投資のニーズは引き続き高く、ＳＡＰ・ＥＲＰの保守サポート期限終了による移行需要も堅調に推移しました。また、産業各分野に於ける生成ＡＩの導入が進み、生産性向上のために随所へ生成ＡＩを 実装する動きが段階的に広がっています。サービス産業動態統計調査（総務省／2026年８月分）によると、情報サービス等を含む「情報通信業」は前年同月に比べ3.3%の増加で、53か月連続の増加傾向で推移しております。日銀短観（2026年９月調査）によると2026年のソフトウェア投資額（計画）は全産業（含む金融機関）で前年比＋10.0%となっており、ＩＤＣ Ｊａｐａｎが2026年３月に発表した国内ＩＴ市場予測によれば、2025年におけるＩＴ支出の成長率は前の年に比べて7.3%増となる７兆5,663億円で、2030年には10兆円を超える規模へ拡大を見込む等、引き続き堅調に推移すると見込まれます。

このような経営環境の下、当社は、使命である「お客様に対して常に新しい価値を提供し続ける」を原点に、中期経営計画「ＢＡＳＥ2030」のもと、事業基盤の強化と持続的な成長に向けた取り組みを推進しております。

「ＢＡＳＥ2030」においては、ＡＩの進展を事業構造の進化を後押しする成長機会と捉え、既存ＳＥに対するＡＩスキルの習得および実務活用を推進しております。これにより、開発・運用の効率化に加え、顧客課題に対する提案力の向上を図り、知識集約型組織への転換を進めております。これらの施策は、短期的には教育投資や体制整備を伴うものの、中長期的には開発生産性の向上や収益性の改善を通じて、競争力の強化に寄与するものと認識しております。

また、当期より移行した新たな組織体制は着実に定着しつつあり、下期の業績回復施策についても順調に進捗しております。その結果、商談機会の増加や受注率の改善が見られるなど、業績改善に向けた取り組みの効果が徐々に現れております。今後も、受注の拡大に向けた営業活動の改善・強化および生産性向上に継続して取り組んでまいります。

中国子会社においては、中国経済が停滞する中、現地企業および日系企業からの商談獲得に継続して取り組みましたが、当期においては一時的な費用の発生等により、業績は低調に推移しました。

これらの結果、当第３四半期連結累計期間の経営成績は、売上高16,928百万円（前年同期比2.8%増）、営業利益4,336百万円（前年同期比1.8%減）、経常利益4,400百万円（前年同期比1.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益3,048百万円（前年同期比1.2%減）となりました。

なお、当社グループは、ソフトウェア受託開発事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。

（２）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第３四半期連結会計期間末における資産は18,477百万円となり、前連結会計年度末より445百万円減少しました。

流動資産は、前連結会計年度末より400百万円減少し、15,705百万円となりました。これは主に期末検収により売掛金及び契約資産が482百万円増加した一方、配当金の支払等により現金及び預金が846百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末より44百万円減少し、2,772百万円となりました。これは主に期末時価の上昇により投資有価証券が92百万円増加した一方、繰延税金資産が155百万円減少したことによるものであります。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末における負債は3,484百万円となり、前連結会計年度末より817百万円減少しました。

流動負債は、前連結会計年度末より816百万円減少し、3,472百万円となりました。これは主に賞与引当金が1,110百万円増加した一方、未払法人税等が532百万円、賞与の支給等により未払費用が1,516百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末より0百万円減少し、12百万円となりました。これは長期未払金が0百万円減少したことによるものであります。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末における純資産は14,993百万円となり、前連結会計年度末より372百万円増加しました。これは主に配当金の支払等はあったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により利益剰余金が272百万円増加したことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2026年２月13日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2025年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,936,123	12,089,925
売掛金及び契約資産	2,867,368	3,350,091
有価証券	83,475	－
仕掛品	68,423	96,085
その他	150,819	169,459
流動資産合計	16,106,211	15,705,562
固定資産		
有形固定資産	67,630	103,789
無形固定資産		
ソフトウエア	3,564	2,560
その他	289	289
無形固定資産合計	3,854	2,850
投資その他の資産		
投資有価証券	1,007,954	1,100,589
長期貸付金	992,092	984,692
その他	745,084	580,332
投資その他の資産合計	2,745,131	2,665,614
固定資産合計	2,816,616	2,772,253
資産合計	18,922,828	18,477,816
負債の部		
流動負債		
買掛金	870,289	1,005,182
未払法人税等	989,715	457,134
未払費用	1,912,123	395,528
賞与引当金	－	1,110,525
その他	516,632	503,878
流動負債合計	4,288,761	3,472,249
固定負債		
長期未払金	12,980	12,080
固定負債合計	12,980	12,080
負債合計	4,301,741	3,484,329

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2025年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （2026年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,122,110	1,123,121
資本剰余金	1,062,925	1,063,936
利益剰余金	13,866,951	14,139,388
自己株式	△2,201,534	△2,201,675
株主資本合計	13,850,452	14,124,771
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	241,174	296,301
為替換算調整勘定	157,268	186,146
その他の包括利益累計額合計	398,442	482,448
新株予約権	381	348
非支配株主持分	371,810	385,918
純資産合計	14,621,087	14,993,487
負債純資産合計	18,922,828	18,477,816

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
売上高	16,473,377	16,928,273
売上原価	11,081,652	11,552,985
売上総利益	5,391,724	5,375,287
販売費及び一般管理費	975,365	1,038,822
営業利益	4,416,359	4,336,465
営業外収益		
受取利息	31,014	43,124
受取配当金	1,494	1,498
投資有価証券売却益	3,831	15,100
為替差益	10,583	－
その他	1,264	5,613
営業外収益合計	48,187	65,337
営業外費用		
株式交付費	60	120
支払手数料	2,136	－
為替差損	－	977
営業外費用合計	2,196	1,097
経常利益	4,462,350	4,400,705
税金等調整前四半期純利益	4,462,350	4,400,705
法人税、住民税及び事業税	1,275,114	1,225,456
法人税等調整額	98,337	130,626
法人税等合計	1,373,452	1,356,082
四半期純利益	3,088,898	3,044,622
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に帰属する当期純損失（△）	3,409	△3,951
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,085,488	3,048,574

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
四半期純利益	3,088,898	3,044,622
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,035	55,127
為替換算調整勘定	△33,732	46,938
その他の包括利益合計	△50,768	102,065
四半期包括利益	3,038,129	3,146,688
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,047,699	3,132,580
非支配株主に係る四半期包括利益	△9,569	14,108

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

当社グループは、ソフトウェア受託開発事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	12,780千円	13,977千円